

議会傍聴アンケート 報告書 NO.1

※頂きましたご意見・ご提言については、できるかぎり原文のままご紹介しておりますが、当報告書を読んでいただく方にもわかりやすくお伝えするため、一部、加筆修正をしております。

※個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のあるご質問・ご意見は、当報告書ではご紹介しておりません

※議員個人へのご意見・ご提言につきましては、当報告書では掲載しておりませんが、議員全員で回覧、及び当該議員に伝えております。

1. 議会傍聴でのご意見

6月6日(月)のアンケート

NO	ご意見・ご提言	ご回答
1	質問者でパネルを使用したのはわかりやすいが、答弁が早すぎるのでわかりにくい執行部がいる。質問者の一般質問通告一覧表に答弁一覧も付け加えれば理解しやすくなると思う。	ご意見ありがとうございます。
2	近所で一部分用途地域にかかっている人の話では、2021年分の納税通知書には今まで通り都市計画税が含まれていたが、払った後に職員が都市計画税分を持ってきて来年度からはどうなるかわからない説明だったとのことだがどうなっているのか。ちなみにそこは1/3程度かかっているようだ。8割以上かかっている所も少なくないがそういうところは誰が決めるのか。公平公正透明性の基に税はかけられているからこそ、他市町はまちがったものをできるだけ正すよう、早く調べたのだと思うが、矢板市では執行部や税務課には間違いを早く正しいものにする意志の弱さを感じるし議長をはじめ議員の責任も大きいと感じる。	ご意見ありがとうございます。議員としての責任をしっかりと自覚して活動してまいります。
3	7年前2016年にある市町から固定資産税の徴収漏れの記事が下野新聞に掲載されてから1か月から数か月の間に多くの市町から固定資産税や特に都市計画税の誤徴収や課税漏れの報告の記事が新聞に掲載されたと思う。矢板市では4年後の2019年の8月全協で誤徴収の報告があったが、なぜ他市町と比べそんなに時間がかかるのか、疑問に思う。次の年2020年6月議会に都市計画税条例の一部改	ご意見ありがとうございます。

<p>正についての議案として提出され地番を規定するものとして可決されたが、誤徴収や徴収漏れはなかったのでしょうか。矢板市の用途地域は多数の地番に一部（0.1%～99%）がかかっている所が多いと見受けられますが、それはどうなっているのでしょうか。</p>	
--	--

2022年6月30日

上記のとおり、報告いたします。

矢板市議会議長 今井 勝巳

議会傍聴アンケート 報告書 NO.1

※頂きましたご意見・ご提言については、できるかぎり原文のままご紹介しておりますが、当報告書を読んでもいただく方にもわかりやすくお伝えするため、一部、加筆修正をしております。

※個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のあるご質問・ご意見は、当報告書ではご紹介しておりません

※議員個人へのご意見・ご提言につきましては、当報告書では掲載しておりませんが、議員全員で回覧、及び当該議員に伝えております。

1. 議会傍聴でのご意見

6月16日(木)のアンケート

NO	ご意見・ご提言	ご回答
1	説明を聞いているだけで具体的な数字がでてこない。例えば新型コロナウイルス感染対応地方創生臨時交付金の総額は9200万円らしいが各補助事業にどのくらい配分されるのか知りたいと思いませんか。	ご意見ありがとうございます。
2	広島県のある市で市長が議員に対して、「居眠りをしている。一般質問は行わない。恥を知れ。」の発言があったらしいが、矢板市ではさすがに居眠りはしていないと思うが、一般質問は行わない議員が多いのは事実であり、執行部の説明になんの疑問も感じないのか。議長の「説明は終わりました。何かありますか。なしと認めます。」の繰り返しが多すぎる。議員の間で議員定数について話し合われているようだが、半分とは言わないが、少なくとも1/4はいらないのではないかと。昨年の償却資産税を他者にまかせた結果はどうだったのでしょうか。	ご意見ありがとうございます。今後さらに努力いたします。

2022年6月30日

上記のとおり、報告いたします。

矢板市議会議長 今井勝巳